



(その他自由意見)

保護者の皆様へ

目黒区平和祈念小・中学生派遣事業について

目黒区では、昭和60年5月3日に目黒区平和都市宣言を行って以来、平和記念事業としてさまざまな事業を行ってまいりましたが、その中で未来を担う小・中学生を原爆被爆地である広島市に派遣し、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、そして平和の尊さについて考え、学ぶ機会を提供しようとする観点から、平成2年に広島派遣事業が始まりました。平成2年度から令和6年度まで817人の児童・生徒を派遣し、現在に至っております。

広島派遣は8月5日～8月7日の2泊3日で行われ、平和記念式典への参加、原爆に被爆された方との懇談会、原爆ドーム・平和記念資料館・平和記念公園での広島市民等へのインタビューを行っております。費用については一部（昼食代等）を除き全額目黒区の負担となっております。実際に参加された児童・生徒やそのご家族からは、普段の生活では体験できないことを経験し、また、同じ学校以外のお友達も増え、大変ご好評をいただいております。毎年定員を大幅に上回るお申し込みがあり、参加していただける児童・生徒は一部の児童・生徒だけという状況ではありますが、本事業の趣旨をご理解いただき、お子様の派遣事業へのお申し込みにご理解ご協力いただきますようお願いいたします。